

クルマの技術が大きく変わり、電気・通信の分野がより重要視されている。整備工場にも専門的で高度なスキルが求められている中、全国自動車電装品整備商工組合連合会(電整連)の紫関雅美会長は、電装整備業者として「業界の中で果たせる役割は大きい」と今後を見据える。

(清水 泰典)

二養講習会を拡大

―特定整備の施行から1年半が経過した

「電整連の会員約1300

社のうちの約50

社が特定整備認

証の資格を取得

しており、今年

度中に200社

強の取得を見越

している。その

前提の資格条件

となる二養講習

会の開催場所を

増やして受講人

数を拡大してお

り、定員が20人

くらいだったも

のを2、3倍の

インタビュー

全国自動車電装品整備商工組合連合会(電整連)

紫関 雅美会長

クルマ技術の高度化で電装整備業者の果たす役割大きい

人数を受け入れられるよう対応していく。昨年から取り組むを強化し、受講者数が希望するだけのキャパシティを得て進めているところだ。

また、技能検定試験を国土交通省でも実施してもらえるのがまだというケースもある。「申請資格はあっても取得がスムーズもある。今すぐに動かなくてもよいが、後になれば手続きが混み

あつて審査が長引くことがあり、取れる時に取って欲しいと会員にお願いしている」

「今後の電装整備業者に求められる役割や可能性について

「安全性を高めるためクルマの技術は高度化しており、整備業界ではそれらに対応できる設備と人的なスキルが求められている。しかし、整備工場がメカニカルとエシキ

「安全性を高めるためクルマの技術は高度化しており、整備業界ではそれらに対応できる設備と人的なスキルが求められている。しかし、整備工場がメカニカルとエシキ

「コネクテッドカーが当たり前になると、緊急的な補修サービスは恐らく徐々に無くなっていくだろう。電気がメインになれば壊れにくくなるし、壊れてはいけな要素も強くなる。そうなれば故障修理を残しつつも、事前点検で壊れないようにする意味合いの点検、診断が一丁目一番地になる。その点、われわれは

20年前からスキャンツールを使った業務を日常的にこなしている。これまでの知見を含めて業界の中で果たせる役割は大きいと考えている」



(電気)、さらに通信機能のコネクテッド分野を含め全てやっていくことは、今後難しくなるだろう。われわれは電気、通信に特化しているため

「コネクテッドカーが当たり前になると、緊急的な補修サービスは恐らく徐々に無くなっていくだろう。電気がメインになれば壊れにくくなるし、壊れてはいけな要素も強くなる。そうなれば故障修理を残しつつも、事前点検で壊れないようにする意味合いの点検、診断が一丁目一番地になる。その点、われわれは

特定整備認証取得を積極支援

が電整連に加盟している「同じ自動車のアフターマーケットの仲間として、私どもの組合に入っていたいたい。今は本部の運営委員会、各県の理事会に加わっていただき、いろいろな意見、要望を聞きながらお互い切磋琢磨している。別の観点から意見を聞けるので、活性化の意味でも期待している」

「電整連は今年度創立50周年を迎えた

「先輩方が、業界の中で電気というジャンルで認知を広めながら国家資格に付随する形で組合を作ったが、50年目にして認証に結びつく資格で新たなスタートを切れたことは意義深いと思う」

「プロフィール」せき・まさみ 横浜市立大学商学部卒。1974年松下電器産業(現パナソニック)入社。91年中村電機商会入社、2004年社長に就任。09年愛知県自動車電装品整備商工組合理事長。12年全国自動車電装品整備商工組合連合会副会長、14年から現職。1951年生まれ、埼玉県出身。

「電子制御装置整備の認証取得を機に日本自動車ガラス販売施工事業協同組合(JAGU)を含めガラス施工業者